

Beauty Science Seminar

ビューティサイエンスセミナー

化粧品の使用感を科学する

心地良い使用感と皮膚感覚を理解する

ロングセラーの化粧品には機能だけではなく、使い続けたいくなるような使用感も重要な要素となっています。皮膚には触感や温感など多種類の皮膚感覚があり、化粧品の使用感はそのら皮膚感覚の複合的な感じ方で快・不快が決まります。そこで今回は皮膚感覚について正しく理解して、化粧品の心地よい使用感について科学してみます。

2016年
7月26日 (火)
19:00~21:00
(受付開始18:30~)

会場:

築地明石町
オープンアカデミー

www.openacademy.jp/

東京都中央区明石町11-15 ミキジ明石町ビル 3F
東京メトロ日比谷線 築地駅3・4番出口 徒歩3分

参加費: 5,000円

セミナー内容

- 皮膚感覚の構造としくみ
- 化粧品の物性と感触について
- 心地よい使用感の条件
- 使用感研究の展望



講師紹介

ビューティサイエンティスト 岡部美代治

コーサー研究所を経て、アルピオンにて商品開発、マーケティング等を担当し、2008年独立。

現在は美容コンサルタントとして活動。商品開発アドバイス、美容教育アドバイスなどを行う他、講演や雑誌取材なども多い。

化粧品の基礎から製品化まで研究してきた多くの経験をもとに、スキンケアを中心とした美容全般を解りやすく解説し、

正しい美容情報を発信している。S U P R 7月号、マキア 7月号 掲載中。

お申し込み方法

ビューティサイエンスの庭 サイト www.beautysci.jp セミナー開催情報よりお申し込みください。

参加費は当日会場受付にてお支払いください。

事前登録制です。定員になり次第締め切りとさせていただきます。